

# 2023 年度事業所自己評価アンケート

## 利用者及び職員の結果公表及び改善方針の公表

2024 年 3 月

ルシッド・ドリーム株式会社 ぷっく旗の台教室

2018 年度より「児童発達支援ガイドライン」において、事業所の提供するサービスに対する評価項目が規定され、児童発達支援を行う事業所はそれに基づく評価を、利用者、職員が行い、評価結果及び改善内容を 1 年に 1 回以上公表することが義務付けられました。

2023 年度は、2024 年 3 月に利用者様のご協力をいただき評価アンケートを実施いたしました。

以下にアンケートの集計結果及びいただいたご意見、それに対する改善の方針を公表いたします。

## 利用者アンケートの結果

アンケート回答数（23名）（2024年2月の利用者41名に対して56%の回答率）

1. 環境と体制					
	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない
1-1	活動のためのスペースは十分確保されているとおもいますか	22	1	0	0
1-2	職員の配置数や専門性は適切ですか	21	1	0	1
1-3	設備が使いやすく、子どもたちが活動しやすいと感じますか	22	1	0	0

### 【利用者からのご意見】

- ◎サポート体制は手厚く、安全に活動できるよう常に細やかな配慮がなされていると思います。
- ◎メインの教室はじゅうぶん広いと思います。
- ◎先生方が優しいし、子供に合わせた（原文ママ）
- ◎広いスペースを生かしたサーキットでは、体を動かす・順序を守る・待つ、など経験ができてよいなと思います。
- ◎先生がしっかりフォローして下さりますが、頻ぱんに人が代わりやすい気がします。
- ◎集団なので仕方ないが、手のかかる子・そうでない子の関わり方に差がある気がします。
- ◎運動遊びの内容によっては少し狭さを感じる時もありますが、内容等工夫がされていると思います。
- ◎子どもたちが活動するのに少しスペースが狭いと感じます。
- ◎トイレが子供にとって高い気が…

### 【ぷっくとしての対応】

- ◎法定通りの30m<sup>2</sup>を超えたお部屋であり、利用人数も分けているため、スペースに余裕はあると思います。
- ◎おトイレについては、見学時当初に説明していますが、足置き台を設置し、補助便座を置くことで、安定感をもって坐れるように配慮しています。

2. 支援提供					
	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない
2-1	支援計画の内容がわかりやすく具体的で適切なものと思いますか	22	1	0	0
2-2	支援計画にそった支援が行われていると思いますか	22	2	0	0
2-3	子どもがあきないプログラムになっていると感じますか	19	4	0	1

#### 【利用者からのご意見】

◎決められたプログラムを基にしながらも、「個」を尊重して無理のないペースで指導してください。先生によってアプローチにやや違いはありますが、愛情を持って優しく接してください。

◎毎月季節やイベントに合わせたプログラムを組んで下さり、子供も楽しく参加しています。年始には新春プログラムというお正月遊びを体験できる機会もあり、様々な体験がぷっくに通ってできていると感じています。

◎手づくりの教材は、子どもの好みに合わせて下さったり、達成感を感じやすい良い物だと感じます。

◎達成感を感じやすい良い教材だと感じる。

◎1人1人の気持ちによりそった支援になっていると思う。

◎楽しく活動していると思うので、内容はとても満足しています。

#### 【ぷっくとしての対応】

◎今までよりも一層、お子様があきないプログラムを提供できるように心がけ、療育の質だけでなく、通所の楽しみを感じてもらえるようにしていきます。

3. 保護者への説明責任等					
	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない
3-1	契約時に、運営規程、契約について丁寧な説明を受けましたか	23	0	0	0
3-2	支援計画をもとに、支援内容の説明を受け、同意をしましたか	23	0	0	0
3-3	保護者が参加できる勉強会や講習を受ける機会がありましたか(参加の有無ではありません)	21		0	2
3-4	定期的な面談を受け、子どもについての共通認識と適切な助言を受けられていますか	23	0	0	0
3-5	保護者同士の情報交流の機会があると感じますか	20	2	0	1
3-6	定期的に会報等を発行し活動内容、行事予定、連絡体制の情報を得られていますか	23	0	0	0
3-7	子どもや保護者が職員と適切にコミュニケーションできていますか	23	0	0	0
3-8	個人情報の取り扱いがしっかりなされていると感じますか	23	0	0	0

#### 【利用者のご意見】

- ◎面談で本当に多くのことを助けていただいております、とても感謝しています。
- ◎他の保護者同の方とコミュニケーションがとれるのは他の施設ではなかなかない。ぷっくさんならではの魅力と感じています。
- ◎勉強会の機会でも、とても多くの事を学ばせていただいた。
- ◎個別話し合いでは十分時間をとって、具体的な話ができる。グループ面談も、いろいろな角度からの話が聞けるところがいい。
- ◎定期面談の他にも、細かな変化に気付き、都度声をかけてくださいます。そのため、「今」困っていることをご相談することができ、大変有難く思います。
- ◎就学の仕組みを学べる講座や先輩保護者から進路についてのお話を聞ける講座があり、とても勉強になりました。
- ◎隔月である保護者同士のお話会では、いろいろなお話が聞けて参考になる。(半面、全員

違うタイプなので共通で当てはまる事は少ないのだと思います。)

◎毎月個人面談もしくはグループお話し合いの時間が設けられており、情報交換や悩みを相談する場として活用しています。

◎お話会は、先にテーマを伝えておいてもらえると、何を話すのか考えてから参加できると思う。

◎控え室は、モニターで子どもの様子を見ながら、保護者同士がコミュニケーションを取ることができます。とても有難い場であると感じます。

◎子どもは先生が大好きな様子で、色々と子どもから先生にお話しする姿もあり、コミュニケーションが良くとれていると思います。

◎個人面談・グループ面談を設定して頂いているので、相談したり、情報共有したりすることができ、有意義だと思います。

◎保育園の保護者とは話しにくい内容も気兼ねなく保護者同士でおしゃべりできるので、私自身のリフレッシュにもなっています。

◎子どものことでこまった時などをどうすればよいか助言して頂き、説明もとてもわかりやすいです。

◎地域に密着した施設なので、地区の特徴が把握しやすいです。

◎保護者同士で待っている際などコミュニケーションがあり情報交換できることがあります。助かります。

◎ (3-6) ウェブでも見れると良いと思います。

#### 【ぶっくとしての対応】

◎お話し合いは、療育の中でもとても大切です。保護者・ご家族含めて、そのお子様全体と関わり合いながら支援していきます。

◎グループお話し合いのテーマについては、自主的に提案していただくとありがたいです。

◎じゃんぶっく通信はウェブで見られるといいですね。良いアイデアをありがとうございます。

4. 非常時等の対応					
	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない
4-1	各種情報が閲覧できるようになり、周知されていると感じますか	16	4	0	3

**【利用者のご意見】**

- ◎ 大田区民のため情報がどうしても品川中心になってしまうのは仕方ないと思っています。

**【ふっくとしての対応】**

- ◎引き続き、待合スペースでも情報共有を検討して参ります。
- ◎緊急時は、SNSを活用した情報共有も検討して参ります。

5. 満足度					
	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない
5-1	子どもは通所を楽しみにしていますか	19	3	0	1
5-2	ぶっくの療育に満足していますか	23	0	0	0

#### 【利用者のご意見】

◎いつもありがとうございます。ゆるやかな歩みではありますが、ぶっくさんに通所したことにより成長できた部分がたくさんあります。子にとってはもちろん、親にとっても大変良い経験となっています。

◎通所するようになって、自信をもつ機会が増えました。少人数の経験も成長につながっていると思います。ありがとうございます。

◎子どもは毎週ぶっくに行くのを楽しみにし、活動後も充実した顔をしています。安心して過ごせる場所としてこれからも通い続けたいです。

◎毎回、先生やお友達に会えるのを楽しみにしていて、「早くいこう！」と親をせかすほどです。

◎子どもに合わせたきめ細やかな対応、相談事にも親身に乘ってくださり本当にありがとうございました。

#### 【ぶっくとしての対応】

◎お子様が楽しみにするプログラム、保護者様には満足いただけるようにつとめたいと思います。

## 職員アンケートの結果

(アンケート回答 10 名)

1. 環境と体制			
	項目	はい	いいえ
1-1	利用定員とスペースのバランスは適切か	8	0
1-2	職員の配置数は適切か	8	0
1-3	設備が使いやすく、利用者たちが活動しやすいか	8	0

### 【職員の意見】

◎ (1-3) トイレに足踏み台など設置。身長に合わせてイスを調整している。

### 【ぷっくとしての対応】

◎今年度は感染症による職員の不足が一時期起きました。職員の人数と質の安定した確保を目標とします。



2. 業務改善			
	項目	はい	いいえ
2-1	業務改善に職員が参加できているか	8	0
2-2	事業所向け自己評価、利用者向け評価表の結果をもとに適切に業務改善できているか	8	0
2-3	事務所の自己評価がネットなどに適切に公開できているか	8	0
2-4	職員のスキルアップの機会を積極的に提供されているか	8	0

**【職員の意見】**

- ◎ (2-1) 会議で意見を募ったり、日々話し合いながら進めていけています。
- ◎ (2-4) 研修はよいものがあればすすめています。

**【ふっくとしての対応】**

- ◎ 今後も適切な業務改善と情報共有を行います。

3. 支援提供			
	項目	はい	いいえ
3-1	適切なアセスメントの実行とその結果をもとに適切な児童発達支援計画が作成できているか	8	0
3-2	児童発達支援計画は適切にかつ、具体的な支援内容になっているか	8	0
3-3	児童発達支援計画にそった支援が行われているか	8	0
3-4	活動プログラムの立案はチームで行っているか	8	0
3-5	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	8	0
3-6	支援開始前に職員間で必ず支援内容や役割分担の確認をしているか	8	0
3-7	支援終了後に職員間で必ず振り返りと気づいた点の共有をしているか	8	0
3-8	支援の記録をとり、支援の改善、検証を行っているか	8	0
3-9	定期的にモニタリングを行い支援計画の見直しをしているか	8	0

#### 【職員の意見】

- ◎ (3-6) 打ちあわせと振り返りをして、支援の共通認識をもっている
- ◎ (3-7) 毎回必ず行い、支援の質を上げるよう努力しています。

#### 【ぷっくとしての対応】

◎ぷっくでは、支援を行う上で、情報の共有は大切な位置づけとなっています。療育前の打ち合わせで、お子様の特性にあわせたアプローチ、方向性と職員の動きを決め、療育後の振り返りで効果を確認し、常に療育の質が向上するようにしています。

4. 関係機関や保護者との連携			
	項目	はい	いいえ
4-1	関係機関と連携した支援を行っているか	8	0
4-2	他の児童発達支援センター、事業所などの専門機関と連携し、助言、研修を受けているか	8	0
4-3	自治体等が開催する障害児向けの会議等に積極的に参加しているか	8	0
4-4	保護者の対応力向上のため、保護者に対し家族支援プログラムの支援を行っているか	8	0

**【職員の意見】**

- ◎ (4-2) 研修の機会は必ず確保したいと思っています。
- ◎ (4-3) 意見交換ができてありがたいです。顔を合わせることができるので、今後の連携に結び付けていきやすいです。
- ◎ (4-4) お話し合いで、必要な方に個々に支援しています。

**【ふっくとしての対応】**

専門機関との連携、会議への参加、研修受講は継続して行っています。

5. 保護者への説明責任等			
	項目	はい	いいえ
5-1	運営規程、契約について丁寧な説明を行っているか	8	0
5-2	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容を説明し、保護者から内容の同意を得ているか	8	0
5-3	定期的に保護者からの相談に応じ、必要な助言、支援を行っているか	8	0
5-4	保護者同士の連携を支援しているか	8	0
5-5	子どもや保護者が相談できる体制を整え、迅速かつ適切に対応しているか	8	0
5-6	定期的に会報等を発行し活動内容、行事予定、連絡体制の情報を発信しているか	8	0
5-7	個人情報の取り扱いには細心を払っているか	8	0

**【職員の意見】**

- ◎ (5-1) 初回までにしっかり行なっている。
- ◎ (5-4) グループお話し合いを実施して、連携や情報共有できるようにしている。
- ◎月に一回、お話し合いをしている。

**【ぶっくとしての対応】**

- ◎保護者同士の交流、連携については気軽に参加していただけるように、今後も検討、企画していきたいと思います。

6. 非常時等の対応			
	項目	はい	いいえ
6-1	各種マニュアルを職員、保護者に周知し、発生を想定した訓練を実施できているか	8	0
6-2	非常災害の発生にそなえ、定期的に避難、救出訓練等を行っているか	8	0
6-3	事前に子どもの服薬、予防接種、てんかん発作等の情報、状況を確認しているか	8	0
6-4	ヒヤリハット事例を集め、事業所内で共有しているか	7	1
6-5	虐待防止のための研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0
6-6	身体拘束について組織的に決定し、利用者に事前に説明し、了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	8	0

**【職員の意見】**

- (6-1) マニュアルをいつも閲覧できるようにしている。
- (6-2) 年間6回訓練している。
- (6-4) ヒヤリハットは、回覧して再発防止に努めている。
- (6-5) 研修は、皆が真剣に取り組んでいる。

**【ぷっくとしての対応】**

◎非常時の対応含め、各種情報の確認、周知は継続して行います。

今年は例年と比べ、ややアンケートの提出率が低く、ご意見も少なめでした。

ご利用者様からのご意見を参考に、よりよく事業所を運営し、より質の高いサービスを提供して行きたいと考えております。

これからもよろしくお願いいたします。